

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月14日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)電動機に付属する梯子の床固定用金具が取り付けられていないことを確認した。当該金具を取り付け。	
2	4号機	プロセス計算機の異常を示す警報が発生し、プラント監視サーバ(B)ハードディスクの動作不良を確認した。当該ハードディスクを点検・修理。なおプロセス計算機の監視機能には影響なし。	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷水戻り温度指示制御器の表示不良を確認した。当該制御器を点検・修理。	
4	5号機	低起動変圧器5SAの変圧器防災装置ノズルの一部に水噴霧不良(霧状にならない)を確認した。当該ノズル部を点検・修理。	
5	その他	海上での放射能測定用ボートの運搬用牽引車とトレーラーとの間を繋ぐケーブルが外れないことを確認した。当該部を点検・修理。	